

## ECF16 に参加して†

植松美彦\*

## Report of ECF16

by

Yoshihiko UEMATSU\*

2006年7月3日～7日、ギリシャのアレクサンドロポリスにて、16<sup>th</sup> European Conference of Fracture (ECF16) が開催された。本会議は European Conference と銘打っているものの、材料学会や米国の ASTM も協賛しているため、欧州のみならず日本、北米、中国や豪州など、世界各国から研究者が集う。したがって本学会からの参加者も多く、2年おきに開催される過去の ECF に参加された方も多いのではないだろうか。

まず開催場所のアレクサンドロポリスは、トルコとの国境に近い小さな港町であり、海水浴場もある。沖合には、ルーブル美術館にあるギリシャ彫刻「サモトラケのニケ(勝利の女神)」が出土したサモトラケ島を望む。日本からのアクセスはあまり良くないため、さまざまな到達経路があるが、中にはトルコのイスタンブール経由で入国された強者もおられたようである。ちなみにイスタンブールからは、列車で6時間40分の距離である。

ギリシャのほぼ全ての都市がそうであるように、アレクサンドロポリスも大変歴史のある街である。しかし街の規模は小さく、2時間も巡ればほぼ街の概要を掴むことができた。会期中は海水浴シーズンとのことであったが、海水浴場は街の中心から少し離れており、海水浴客はまばらであった。また、ギリシャの天気予報によるとアテネは快晴なのだが、トルコ国境に近いアレクサンドロポリスは曇りがちで時には肌寒く、旅支度の時には必要ないと思っていたスーツの上着を羽織ると心地よく感じる時もあった。実際、中継地のアテネの方が遙かに暑かった。

さて、本題の会議である。会議は accept された講演が728件もあり、回を重ねるごとに件数が増加しているようである。講演申込みは米国からが最も多く82件、次いでフランスから75件であった。日本の講演件数は54件で3番目に多く、全体の約7.4%を占める。その後、英国、イタリアからそれぞれ49件、ドイツから47件、開催国ギリシャから46件と続く。会議の主題が「破壊」であり、解釈が広いと、講演は疲労、環境、複合材料、MEMS など実験から解析まで多岐にわたった。講演会場名も“Athena (アテナ神)”, “Demokritos (デモクラテス)” など、ギリシャらしい命名がなされていた。

講演件数を見れば、大変盛況な会議ではある。しかし、

講演件数が多いため、会場が Alexander Beach Hotel と Thraki Palace Hotel の2ヶ所に分かれていた。シャトルバスが運行されたが、両会場は約2km離れており、シャトルバスの本数も限られているため他会場へ一寸興味ある講演を聴きに行く、ということではできない。また、過去の会議に比べ急激に講演件数が増えた感があり、そのためか急な講演キャンセルも散見した。著者は Alexander Beach Hotel 会場における“Fatigue and Fracture”のセッションを重点的に拝聴したが、“Micromechanisms of Fracture and Fatigue”のセッションがパラレルで進行する、あるいは2km離れた Thraki Palace Hotel 会場で“Residual Stress and its Effects on Fatigue and Fracture”がパラレルで進行するなど、もう少しプログラムを練って欲しい面もあった。また著者が発表したセッションを含め、関連の薄い発表内容が続く感があったのも残念である。

不満も述べたが、やはり欧州各国から多くの研究者が集っており、各セッションで活発な議論や意見交換が行われ、有意義な時を過ごすことができた。また EBSD や FIB など、高価な計測機器や加工機器を応用した研究例が、過去の会議に比べて急増していたのも印象的だった。なお次回の ECF17 は、2008年9月2日～5日、プラハに次ぐチェコ第二の都市ブルノ (Brno) で行われる予定である。詳細は <http://ecf17.fme.vutbr.cz/> を参照していただきたい。講義のない時季でもあり、国内学会と重ならないければ日本の大学関係者も参加しやすいと思う。



会議登録時の様子：皆さん意外と厚着である

† 原稿受理 平成18年7月20日 Received July 20, 2006

\* 正会員 岐阜大学工学部機械システム工学科 〒501-1193 岐阜市柳戸, Dept. of Mech. and Systems Eng., Gifu Univ., Yanagido, Gifu, 501-1193